みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。
身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場総務課　TEL42-1613

JAグループ福島地域美化統一運動

10/30

村出身の農協職員らが美化運動を実施

村出身の農協職員と理事ら約50人が村内の美化運動を行いました。

この活動はJAグループ福島地域美化統一運動として県内のJAグループがそれぞれに日にちを決めて実施しているもので、平成9年から継続され、今回で14回目を数えます。

早朝から飯舘総合支店営農センター前に集まった職員たちは2つのグループに分かれ、一班は総合支店前から相馬農業高等学校飯舘校前まで、もう一班は臼石交差点からニュートラックいいたて前までの幹線道路に落ちているごみを拾いました。

▲美化運動に取り組む農協職員

◀今回の美化運動で集められたごみ

イータテベイクじゃがいも研究会

11/27

いいたて雪っ娘目揃い会

イータテベイクじゃがいも研究会（渡辺とみ子会長）が主催する新品種かぼちゃ「いいたて雪っ娘」の目揃い会がもりの駅「まごころ」で開催されました。

「いいたて雪っ娘」は村で育種したかぼちゃで普通のかぼちゃよりも長期間保存できることが特徴です。

この目揃い会は、もりの駅「まごころ」で開催されて今年で3年目になります。

目揃い会では、研究会会員がそれぞれに「いいたて雪っ娘」を使った揚げ物のほか、蒸しパンやかぼちゃのわたを使用したドーナツ、マヨネーズなどをつくり、新しいかぼちゃの調理方法を提案していました。

また、まごころを訪れた来場者は試食しながらかぼちゃの調理法などを質問していました。

▲▶会場のようす（上）と提案された調理法（右）

ふくしまエコキャップ運動

11/24

飯樋小学校がペットボトルキャップを寄託

飯樋小学校（竹之下道子校長）では、全校児童と保護者、地域の方々、飯樋幼稚園など村内外の各種団体、企業から寄せられたペットボトルキャップを福島民友社に寄託しました。

キャップは、2キログラムで1人分のポリオワクチン購入費となりミャンマー、ラオス、ブータンなどの子どもたちの命を救うために役立てられます。

同校のボランティア委員会の児童が中心となり、今年は696．3キログラム、取り組みを始めてからの3年間で906．5キログラム（453．3人分のワクチン）のキャップを収集しました。

学校では、今後もキャップ収集活動に取り組みたいとしています。

◀キャップを寄託する斎藤美波さんと佐藤裕也さん

11/25 飯樋小学校で発表会

飯樋小学校で生活科・総合的な学習の時間（やまゆりタイム）発表会及び収穫祭が行われました。

初めに、5年生を除く全校児童が「各学年のテーマ」に沿って学習したことを班毎に発表し合いました。その後、5年生が、全校生や保護者らを前に、「勇気学習田」での体験を季節毎に分けて堂々の発表を行いました。発表会を終えた児童からは「上級生の発表は分かりやすかった」「来年の発表会が楽しみ」など感想がありました。

発表会終了後、5年生が炊き上げた新米を全員でおにぎりにして味わい、自分たちの収穫を喜び合いました。

▲収穫祭のようす

▲発表会のようす

今年で32周年

11/6

飯舘お母さんコーラスコンサート開催

飯舘お母さんコーラスの32周年コンサートが、飯舘村公民館で開催されました。

メンバー13人が出演し、大倉のダムに沈むふるさとに思いを寄せた、渡辺しづえさん（飯樋町）作詞の「大倉のダムに寄せて」や金子みすず曲集の「雪」、「このみち」など22曲を合唱しました。

組曲「ふるさとの四季」では来場者も一緒に合唱するなど、会場一体となってコンサートを楽しみました。

▲コンサートのようす